

雇用・労働状況に関する資料

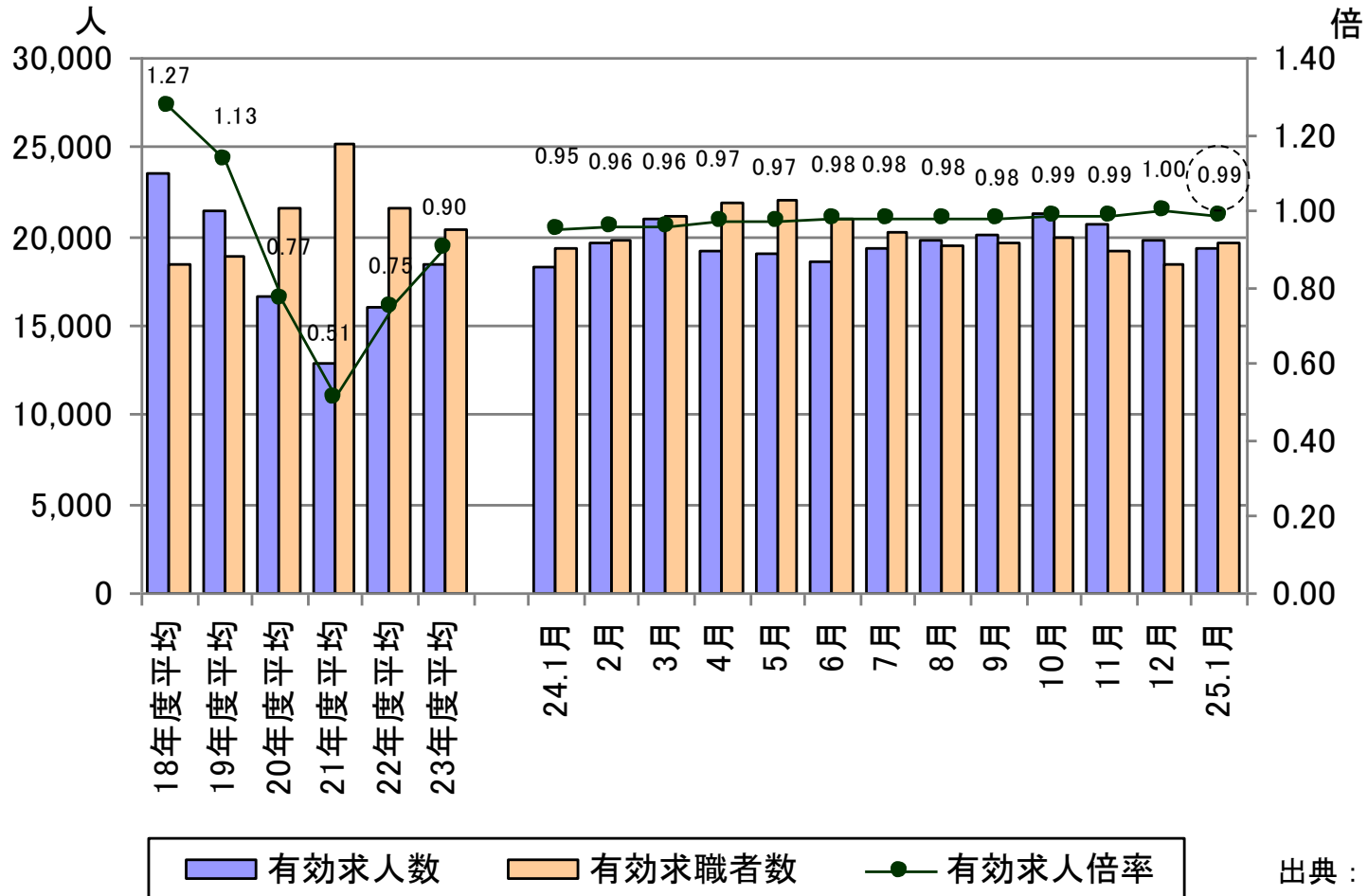
H25.3現在

1 雇用情勢の推移

計画P5

○H24. 4月以降、有効求人倍率は0.97倍を上回る水準で推移しており、前年度に比べ改善の動きが見られる。
 ○H25.1月の有効求人倍率は0.99倍で全国平均(0.85倍)を大きく上回っている。

○月間有効求人数・有効求職者数及び有効求人倍率の推移（富山県）



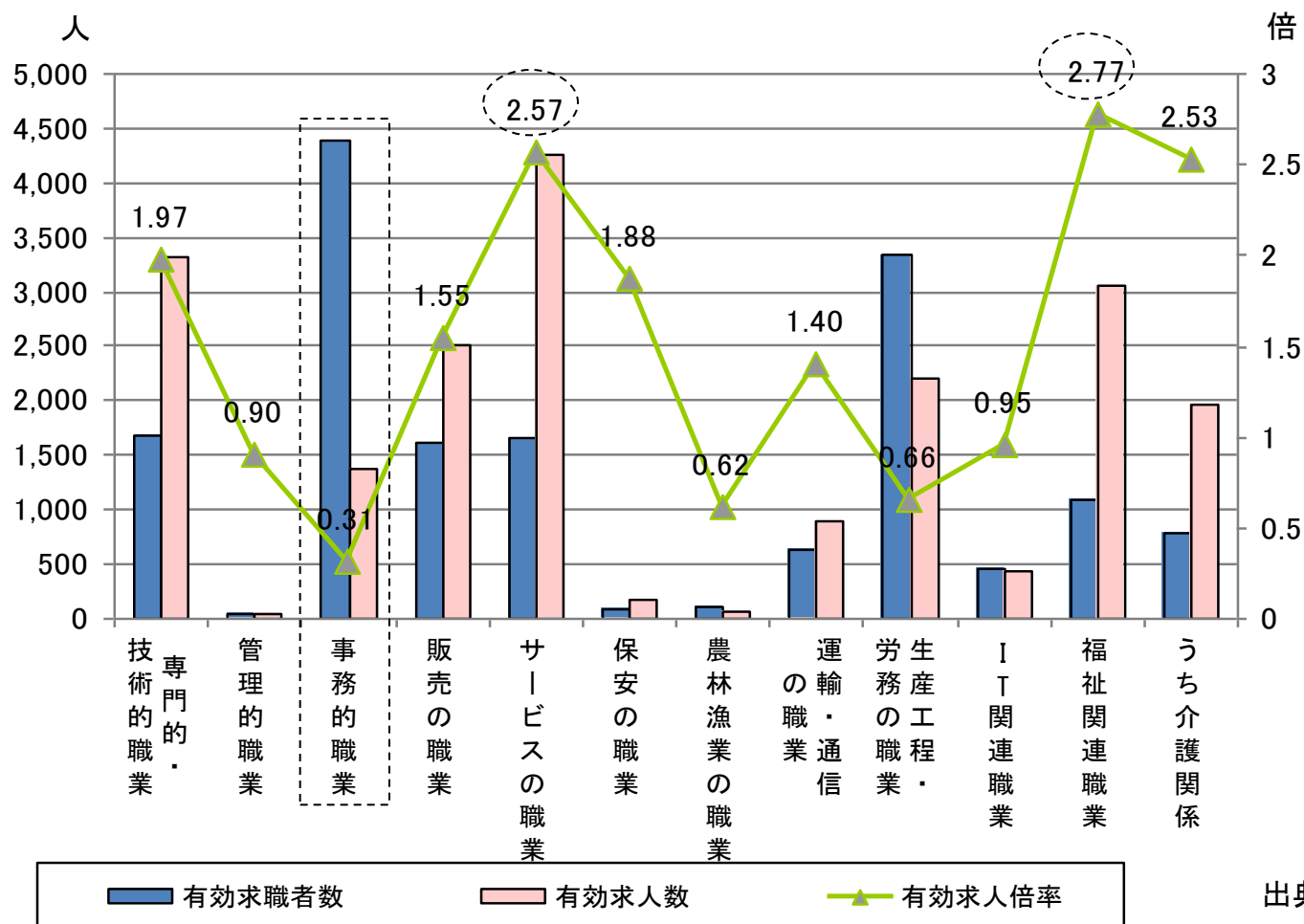
出典：富山労働局

2 職業別の求人・求職状況

計画P6

- 職業別の有効求人倍率では、「サービスの職業」、「福祉関連職業」は2倍以上となっている。
- 一方、「事務的職業」は求職者数が最も多いが、求人数が非常に少ないなど、職種によって、求人・求職のミスマッチが存在している。

○職業別有効求人・求職者数、有効求人倍率（平成25年1月）富山県

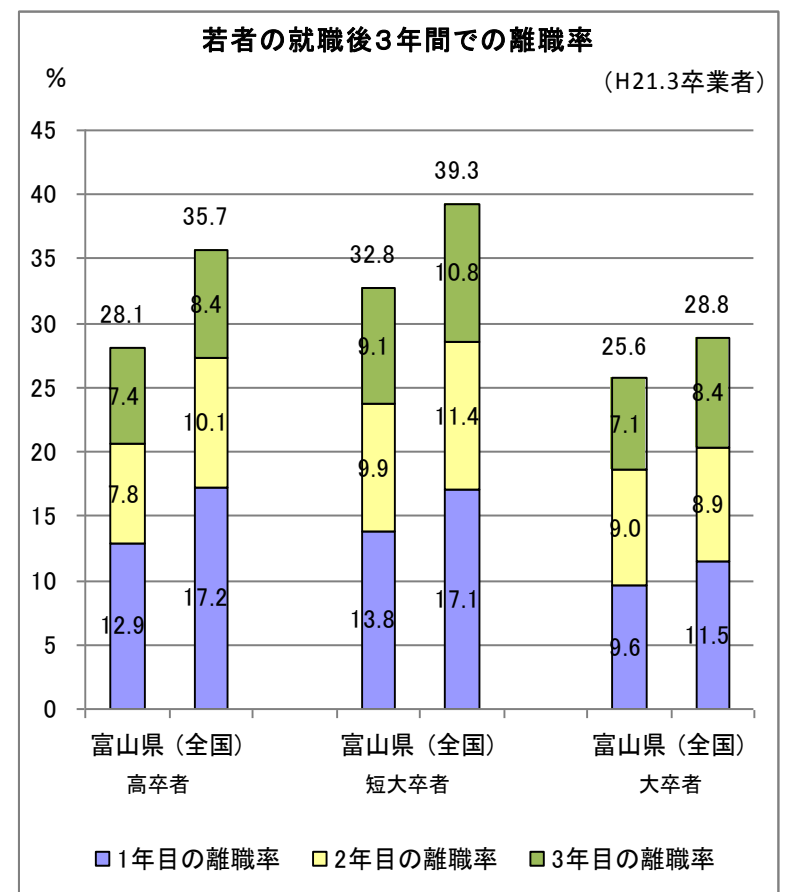
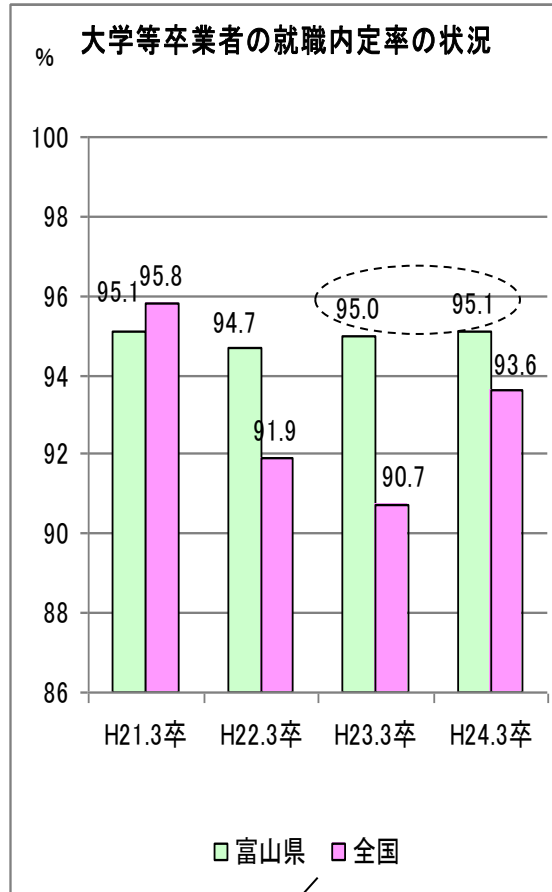
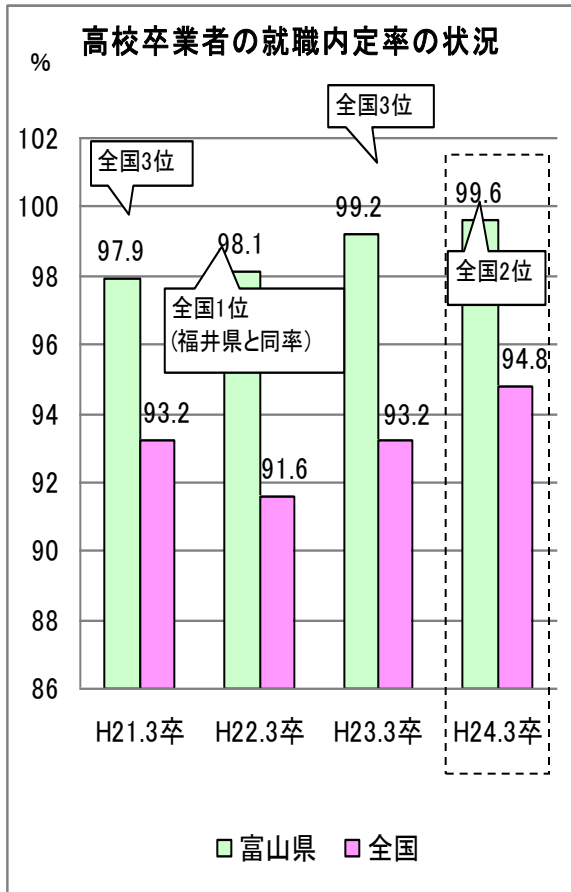


出典：富山労働局

3 若者の就業状況

計画P7

- 高校卒業者の就職内定率は、前年度を上回り、全国第2位となった。
- 大学等卒業者の就職内定率は、近年は95%台で推移している。
- 高校、大学等の卒業者の定着率は、全国平均と比較して高い状況にあるものの、就職後早期に離職する状況が続いている。



富山県：大学、短大、高専、専修学校が対象
 全国：大学、短大、高専が対象

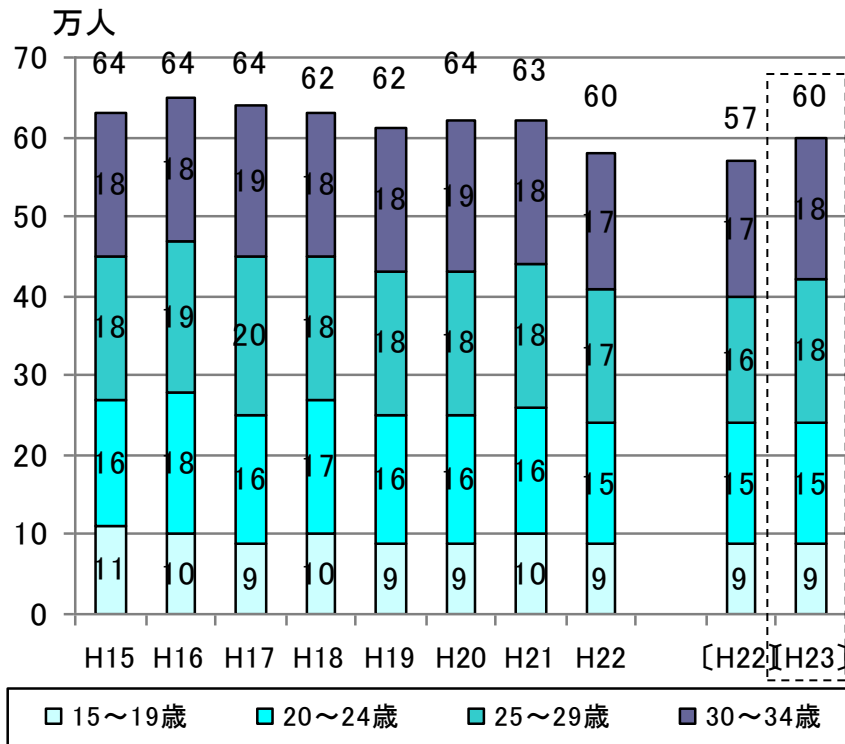
出典：文部科学省、富山労働局

4 ニート・フリーターの推移

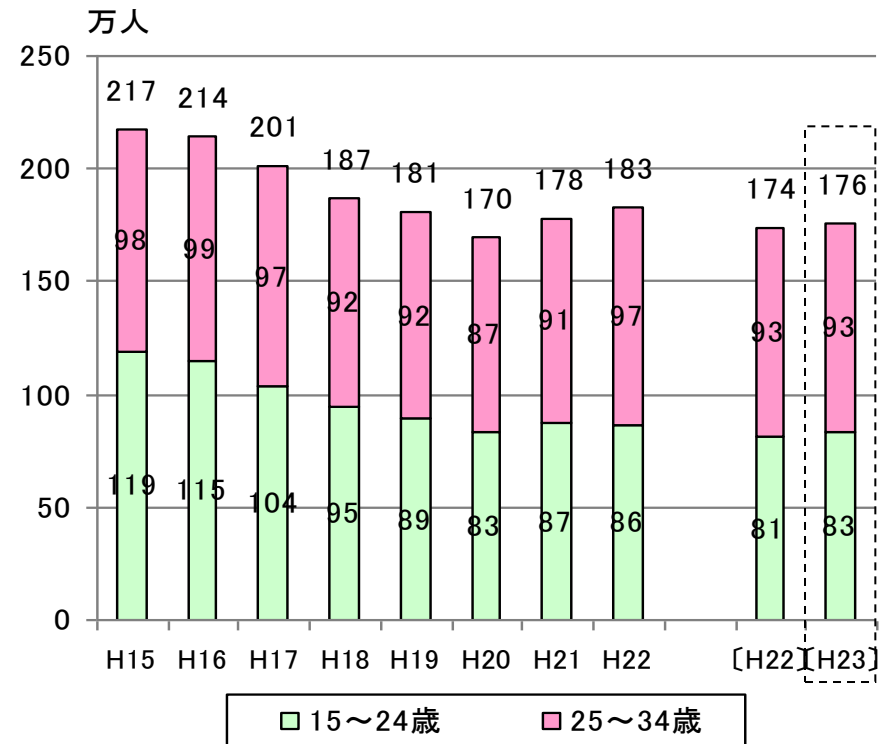
計画P8

- ニート(若年無業者)数は、平成23年度は60万人と、近年60万人台で推移している。
- フリーター数は、平成21年から増加に転じたが、平成23年度は176万人と、平成22年度から2万人増加している(被災3県を除く)。

○ニート(若者無業者)数の推移(全国)



○フリーター数の推移(全国)



※[H22][H23]のデータは、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

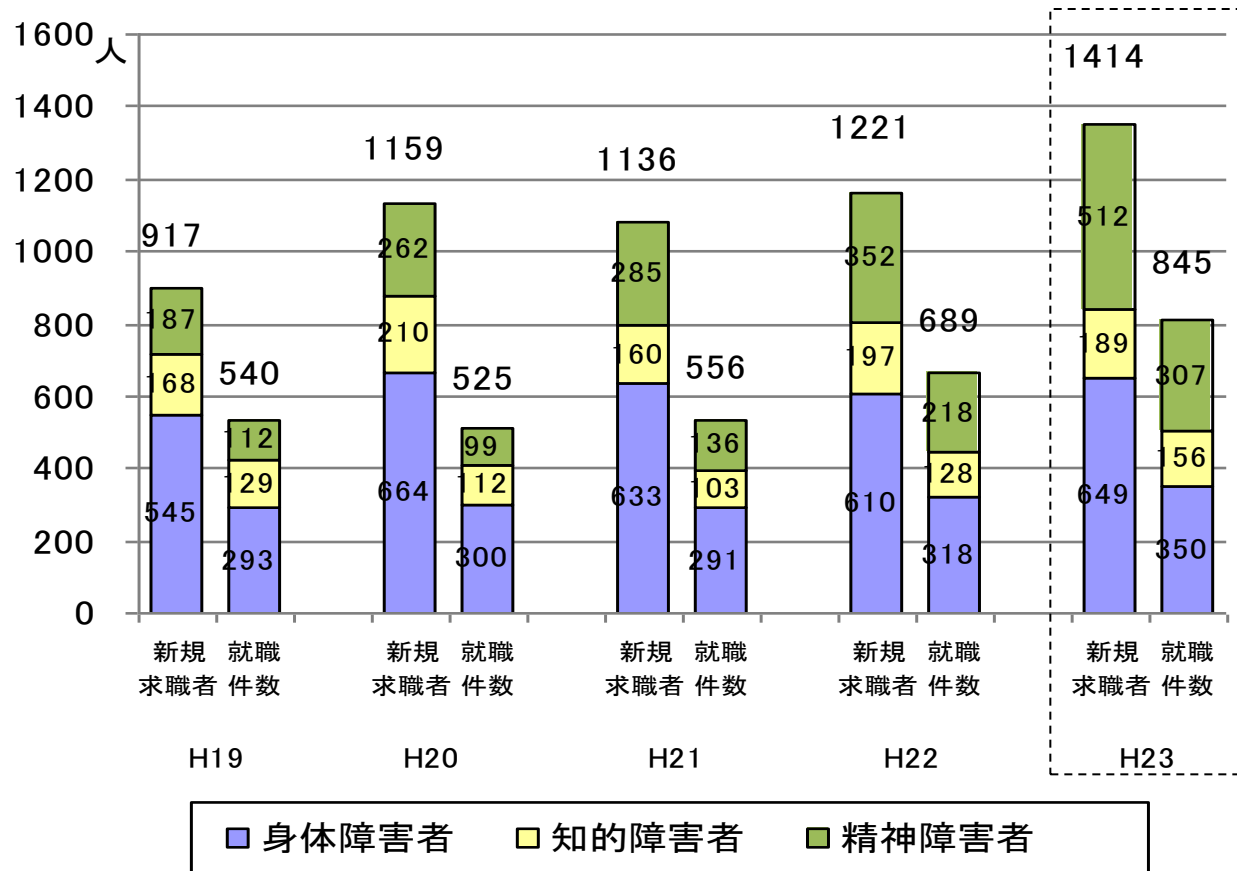
出典：「労働力調査」総務省統計局

5 障害者の就業状況

計画P9

- 新規求職申し込み件数は1,414件で前年より15.8%増加し、就職件数は845件で前年より22.6%増加するなど、ともに増加傾向にある。
- 障害種別では、すべての種別で増加しており、特に精神障害者の件数が大きく伸びている。

○障害者の就業状況(富山県)



出典：富山労働局